

オンライン講座開催 木工家のための広葉樹学

岐阜県立森林文化アカデミー 教授●久津輪 雅

そこでこの

講座を企画し

たのです

すいですよね」 撹乱されると出てくる樹種です。 は通直性が高いから、 「これはカツラ。]1] が氾濫して森 木工には使いや 樹形

様子です。 の広葉樹学」というオンライン講座の 生は全国各地の木工家たち。12月から 秀一さん(造林技術研究所代表)。 なった広葉樹のスペシャリスト、 アカデミーを退職してフリーランスに 月にかけて実施した「木工家のため 画面越しに解説するのは森林文化 聴講 横井

きたことが大きいと思います。 りますが、環境意識が高まり身近な森 葉樹が入手できず国産材に頼らざるを を保全活用したいと考える人が増えて 得なくなったという経済的な理由もあ 付けることが求められるようになった 済が疲弊して地域の森林資源に価値を 家が増えています。背景には、 や里山の整備に積極的に取り組む木工 日本の経済力が低下して外国産広 地域材を活用したものづくり 地域経

JAN

ラインのメリットも感じました。

1回

の定員15人は募集から2時間で

るほどの人気ぶりでした。

たため、 在で、 ないのです。 時は樹木の生態についての授業は少な です。私自身、 そんな中、 然のことを分かりやすく地域の人々に いる樹木のことをあまり知らないこと に携わる人が、実は森のことや生きて 伝える役割も担うようになりました。 木工家は森と人との間に位置する存 技術を学ぶだけで精一杯でもあっ 物を作る役割だけでなく森や自 生きている樹のことは詳しく ひとつ課題が。それは木工 学校で木工を学んだ

講座の広報用の画像(大滝絢香さん製作) があり、参加している木工家たちから たがコロナ禍のためオンラインに。 は飛騨市の森で開催したいところでし 提供したい、と思ったのでした。本当 のです。この学びを全国の木工家にも なやりとりが交わされる場面があった 様々な質問が出て、講師との間で活発 が森の中で広葉樹の生態を解説する回 対象とした連続講座です。横井さん 活用を軸とした地域づくりの人材育成 飛騨市が2020年度から開催してい かし申し込みは全国から集まり、 のため、森や木に関わる市内外の人を る「広葉樹のまちづくり学校」。広葉樹 一つヒントがありました。それは オン

時間の講座が2回セットで、 生育地ごと(水辺、 が多い2種類の広葉樹について、主な :など)に解説してもらいました。2 横井さんには木工で使われること 撹乱地、 成熟した スライド

工家のための

個性豊かな広葉樹の生態 生産・流通の現状と、持続的 利用のための森の管理

主催 18:30 - 20:30 グリーンウッドワ・

DEC

らえると思います。 らの地域材活用に、 多くの感想をいただきました。これか 性ある生き物として感じられた」など、 からは「森の中の一つ一つの樹種が個 質疑応答は盛り上がりました。 的利用のための森の管理のあり方に ての解説です。広葉樹の流通や、 中でご自身が撮影(!)した写真を使 の枚数は実に約240枚、 いても話してもらい、オンラインでも きっと役立てても L かも 参加者 持続

り、これからも森と人をつなぐ講座を 提供していけたらと思います。 デミーの教員や卒業生たちがハブとな できたのも嬉しかったことです。 とともに講座内容を練り上げて実現 運営と司会を担ってもらい、横井さん 森林文化アカデミー木工専攻の卒業 大滝絢香さんと山路今日子さんに アカ

講座を終えてスタッフで記念撮影。横井秀一さん(左下) 大滝絢香さん (左上)、山路今日子さん (右下)、筆者 (右上)。

● 詳しい内容を知りたい方は TEL (0575) 35-2525 県立森林文化アカデミー まで